

本資料の内容は2025年12月24日  
「第6回 次世代電力系統ワーキンググループ」において示したものです。

# 2026年度の再エネ出力制御の見通しについて

---

2025年12月24日  
中国電力ネットワーク株式会社



中国電力ネットワーク

# 1. 2026年度の再エネ出力制御の見通しについて（前提条件）

1

- 2026年度における中国エリアの再エネ出力制御の見通しについて、以下の条件で算定。

項目	条件	備考
需要	2024年度の前日想定・実績データ※1	
連系線活用量※2	4～8月：20%送電 9～3月：70%送電	
太陽光・風力	2024年度の前日想定・実績データ※1	2026年度の設備量で補正
供給力 (揚水、原子力、 火力)	2026年度の補修計画を反映 優先給電ルールに基づく最低出力	

※1 オフライン制御量算定に前日想定値、オンライン制御量算定に実績値を使用

※2 関西中国間連系線の運用容量から、関門連系線および本四連系線の運用容量を控除した値に対する当社活用量



## 2. 2026年度の再エネ出力制御の見通しについて（算定結果）

2

■ 再エネ出力制御の見通しを算定した結果、出力制御率は1.83%程度となる見込み。

〈2026年度出力制御見通し〉

	出力制御率（制御電力量） [太陽光・風力それぞれの出力制御率]					
	旧ルール		新ルール	無制限・無補償ルール	制御対象設備計	全設備※2
	オフライン※1	オンライン				
2026年度見込み	<b>3.86%</b> <b>(1.01億kWh)</b> 〔太陽光：4.48% 風力：0.94%〕	<b>1.94%</b> <b>(0.44億kWh)</b> 〔太陽光：1.94% 風力：-〕	<b>1.94%</b> <b>(0.44億kWh)</b> 〔太陽光：1.94% 風力：-〕	<b>1.94%</b> <b>(0.23億kWh)</b> 〔太陽光：1.94% 風力：0.33%〕	<b>2.54%</b> <b>(2.12億kWh)</b> 〔太陽光：2.63% 風力：0.93%〕	<b>1.83%</b> <b>(1.85億kWh)</b> 〔太陽光：1.87% 風力：0.93%〕
(参考) 2026年度 エリア全体オンライン化	<b>1.87%</b> <b>(0.89億kWh)</b> 〔太陽光：2.03% 風力：0.39%〕		<b>2.03%</b> <b>(0.49億kWh)</b> 〔太陽光：2.03% 風力：-〕	<b>2.03%</b> <b>(0.24億kWh)</b> 〔太陽光：2.03% 風力：0.39%〕	<b>1.94%</b> <b>(1.62億kWh)</b> 〔太陽光：2.03% 風力：0.39%〕	<b>1.60%</b> <b>(1.62億kWh)</b> 〔太陽光：1.66% 風力：0.39%〕

※1 オンライン代理制御分を含む。オンライン代理制御分は、オフラインの制御量相当(8時間停止)に換算した値。

※2 出力制御対象外設備を含む総発電量に対する実際の制御量の割合。

※3 四捨五入の関係で合計が一致しないことがある。



# (参考) 2025年度の再エネ出力制御の見通しについて (見直し)

2025年9月24日 第4回次世代電力系統ワーキンググループ 中国電力NW資料 (抜粋)

## 〈2025年度出力制御見通し〉

	出力制御率 (制御電力量) [太陽光・風力それぞれの出力制御率]					
	旧ルール		新ルール	無制限・無補償ルール	制御対象設備計	全設備※2
	オフライン※1	オンライン				
2025年度見込み	<b>3.10%</b> <b>(0.82億kWh)</b> 〔太陽光：3.52% 風力：1.00%〕	<b>1.65%</b> <b>(0.36億kWh)</b> 〔太陽光：1.65% 風力：-〕	<b>1.65%</b> <b>(0.37億kWh)</b> 〔太陽光：1.65% 風力：-〕	<b>1.64%</b> <b>(0.18億kWh)</b> 〔太陽光：1.65% 風力：0.63%〕	<b>2.11%</b> <b>(1.73億kWh)</b> 〔太陽光：2.18% 風力：1.00%〕	<b>1.49%</b> <b>(1.48億kWh)</b> 〔太陽光：1.52% 風力：1.00%〕
(参考) 2025年度 エリア全体オンライン化	<b>1.54%</b> <b>(0.72億kWh)</b> 〔太陽光：1.64% 風力：0.51%〕		<b>1.64%</b> <b>(0.39億kWh)</b> 〔太陽光：1.64% 風力：-〕	<b>1.64%</b> <b>(0.18億kWh)</b> 〔太陽光：1.64% 風力：0.51%〕	<b>1.58%</b> <b>(1.29億kWh)</b> 〔太陽光：1.64% 風力：0.51%〕	<b>1.31%</b> <b>(1.29億kWh)</b> 〔太陽光：1.35% 風力：0.51%〕

※1 オンライン代理制御分を含む。オンライン代理制御分は、オフラインの制御量相当(8時間停止)に換算した値。

※2 出力制御対象外設備を含む総発電量に対する実際の制御量の割合。

※3 四捨五入の関係で合計が一致しないことがある。

## 〈2025年度出力制御見通し(全設備) の内訳〉

	実績	見通し		年度合計
		4~7月	8~3月	
全設備	<b>2.07%</b> <b>(0.87億kWh)</b> 〔太陽光：2.09% 風力：1.68%〕		<b>1.06%</b> <b>(0.60億kWh)</b> 〔太陽光：1.08% 風力：0.77%〕	<b>1.49%</b> <b>(1.48億kWh)</b> 〔太陽光：1.52% 風力：1.00%〕



### 3. 2025年度の再エネ出力制御の見通しについて（需給バランス）

#### 〈再エネ出力制御量最大時の需給バランス〉

〔単位：万kW〕

		2027年3月12時	
需要		470	
供給力	火力	調整電源	110
		非調整電源 <sup>※1</sup>	106
		計	216
	再エネ	太陽光	589
		風力	20
		一般水力	50
		地熱	0
		バイオマス	24
		計	683
	原子力		79
	揚水		-176
	連系線活用		-118
	再エネ出力制御		-215
	供給力計		470

※1 混焼バイオマス含む

※2 四捨五入の関係で合計が一致しないことがある



## 4. 電源（太陽光、風力）のオンライン化

- 旧ルールのオフライン事業者に対して、出力制御に係る問い合わせ時等、直接対話する機会を捉え、当社HPや国、太陽光・風力の発電事業者団体の公開資料を活用してオンライン化のメリットを説明し、出力制御機能付PCS等への切替の促進活動を継続して実施。

		2025年9月末	(参考)2025年3月末
太陽光	①オンライン化率 $((② + ④) / (② + ③ + ④))$	86.9%	85.6%
	②新ルール・無制限無補償ルール、オンライン事業者	261.8万kW	253.9万kW
	③旧ルール、オフライン事業者	63.9万kW	68.9万kW
	④オンライン制御可能な旧ルール事業者	160.2万kW	156.7万kW
	⑤旧ルール事業者のオンライン切替率 $(④ / (③ + ④))$	<b>71.5%</b>	<b>69.5%</b>
風力	⑥オンライン化率 $((⑦ + ⑨) / (⑦ + ⑧ + ⑨))$	0.6%	0.2%
	⑦新ルール・無制限無補償ルール、オンライン事業者	0.2万kW	0.06万kW
	⑧旧ルール、オフライン事業者	33.8万kW	34.1万kW
	⑨オンライン制御可能な旧ルール事業者	-	-
	⑩旧ルール事業者のオンライン切替率 $(⑨ / (⑧ + ⑨))$	<b>0.0%</b>	<b>0.0%</b>

(備考) 旧ルール高圧500kW以上・特別高圧の事業者、新ルール・無制限無補償ルール事業者（太陽光は10kW以上）について算定。  
オンライン代理制御対象となる旧ルール（一部新ルール）500kW未満の太陽光は除く。



## 5. 再エネの導入状況について

- 2011年度から2025年9月末にかけて、太陽光は39万kWから738万kW、風力は30万kWから34万kWへ増加。

設備量 [万kW]

【中国エリアの太陽光および風力の導入量】

